

やさしさ いっぱい みんなのまち

わたしたちは、おとしよりや身体の不自由な人からだふじゆうひととまちで一緒に暮らしています。なにげなく利用している道路や建物にも、段差や障害物があり、からだふじゆうひと身体の不自由な人たちにとって困ることがたくさんあります。

だれもが、いつでも自由に散歩や買物など、好きなところへ行けるようになるといいなと思います。

まちを整備して暮らしやすくしたり、一人ひとりが思いやりやバリアをつくらない気持ちで行動することは、どちらもとても大切です。

この本は、みんなで、おとしよりや身体の不自由な人のことを理解して、だれもが幸せに暮らせる社会にしたいと思い、つくりました。

「やさしさ いっぱい みんなのまち」をいっしょに考えましょう。

あなたも、まちのサポーターになりませんか？



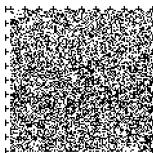
バリちゃん



フリちゃん



フリちゃんのお母さん



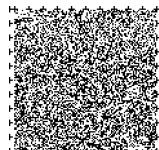
ほん ないよう 本 の 内 容

はじめに、駅の周りで多くの人たちが行動しているようす
やフリちゃんたちがお出かけしたことを絵にしました。
絵の中から、「バリアやバリアフリーを探して、どのように
にすれば安全で人にやさしいまちになるか」気がついた
ことを友だちや家族と話し合ってみて下さい。

つぎに、おとしよりや子育て中の人、外国人の人、また身体
に障がいのある人たちのことについて、「知ってほしいことや
お手伝いしてもらいたいこと」をまとめました。
どのような気持ちで行動したら良いか考えてみて下さい。

最後に、「まちの探検方法」をのせました。友だちや家族
の人といっしょにチャレンジして下さい。探検したことから、
「やさしさ いっぱい みんなのまち」について考えてみま
しょう。

さあ、フリちゃんと
いっしょに出発！



さが
探してみようバリア・バリアフリー
いくつみつかるかな？

さが
探してみよう



きょう
今日、フリちゃんは、おかあさんとお出かけ。駅前でお友だちのバリちゃんをまわっています。



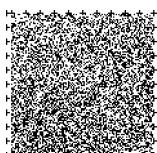
あそこのおばあさん、階段のぼるの大変そう！ エレベーターがあるのわからないのかな？



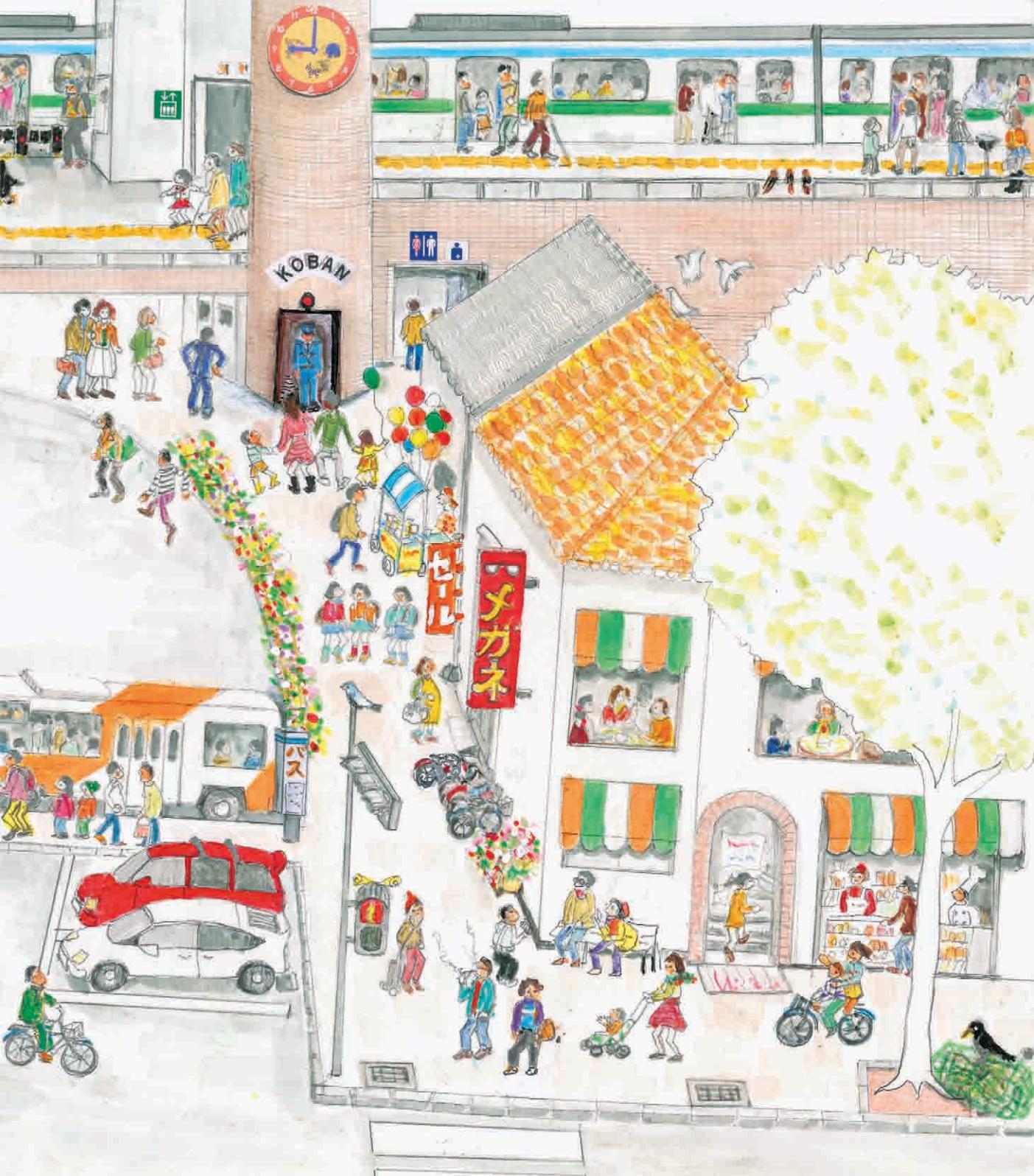
このまえ うちのおじいちゃんも、ころびそうになったって言ってたよ。



こんど 今度 おじいちゃんがでかける時は、わたしがいっしょに行ってあげる。



⇒おじいさんやおばあさんのことは 11 ページを見てね！



あっ、^き^き来た来た！ あれ？ だれか バリちゃんの車いすをおしているよ。



ごめんね。^{おく}遅れちゃって。^{どうろ}道路がでこぼこで ^{くるま}車いす ^{うご}動かしづらくって…。
通りがかったおねえさんが ^{たす}助けてくれたんだ。



よかったね。 おねえさん、ありがとう。

からだ ふじゅう ひと ^{くるま}
⇒身体の不自由な人や車いすのことは
18 ページと 21 ページを見てね！

